

馬地獄

織田作之助

青空文庫

東より順に大江橋、渡辺橋、田蓑橋、そして船玉江橋まで来ると、橋の感じがにわかに見すばらしい。橋のたもとに、ずり落ちたような感じに薄汚い大衆喫茶店兼飯屋がある。その地下室はもとどこかの事務所らしかったが、久しく人の姿を見うけない。それが妙に陰気くさいのだ。また、大学病院の建物も橋のたもとの附属建築物だけは、置き忘れられたようにうら淋しい。薄汚れている。入口の階段に患者が灰色にうずくまったりしている。そんなことが一層この橋の感じをしょんぼりさせているのだろう。川口界隈の煤煙にくすんだ空の色が、重くこの橋の上に垂れている。川の水も濁っている。

ともかく、陰気だ。ひとつには、この橋を年中日に何度となく渡らねばならぬことが、さように感じさせるのだろう。橋の近くにある倉庫会社に勤めていて、朝夕の出退時間はむろん、仕事が外交ゆえ、何度も会社と訪問先の間を往復する。その都度せかせかとこの橋を渡らねばならなかった。近頃ちかごろは、弓形になった橋の傾斜けいしゃが苦痛でならない。疲つかれているのだ。一つ会社に十何年間かこつこつと勤め、しかも地位があがらず、依然いぜんとして平社員のままにいる人にあり勝ちな疲労ひろうがしばしばだった。橋の上を通る男女や荷馬車を、浮うかぬ顔して見ているのだ。

近くに倉庫の多いせいか、実によく荷馬車を通る。たいていは馬の肢あしが折れるかと思うくらい、重い荷を積んでいるのだが、傾

斜があるゆえ、馬にはこの橋が鬼門きもんなのだ。鞭むちでたたかれないながら弾はずみをつけて渡り切ろうとしても、中程に來ると、轍わだちが空まわりする。馬はするずる後退しそうになる。石いし 畳たたみの上に爪つまだ立てた蹄ひづめのうらがきらりと光つて、口の泡あわが白い。瘦やせた肩かたに湯氣ゆげが立つ。ピシ、ピシと敲たたかれ、悲鳴をあげ、空を噛かみながら、やつと渡ることができる。それまでの苦勞は實に大變だ。彼かれは見ていて胸が痛む。轍の音がしばらく耳を離はなれないのだ。

雨降りや雨上りの時は、蹄あかがすべる。いきなり、四つ肢をばたばたさせる。おむつをきらう赤あかん坊ぼうのようだ。仲仕が鞭むちでしばく。起きあがろうとする馬のものがきはいたましい。毛け並なみに疲勞の色が濃こい。そんな光景を立ち去らずにあくまで見て胸を痛めているの

は、彼には近頃自虐めいた習慣になっていた。惻隱の情もじかに胸に落ちこむのだ。以前はちらと見て、通り過ぎていた。

ある日、そんな風にやつとの努力で渡って行った轍の音をきき

ながら、ほつとして欄干をはなれようとすると、一人の男が寄

ってきた。貧乏たらしく薄汚い。哀れな声で、針中野まで行

くにはどう行けばよいのかと、紀州訛できいた。渡辺橋から

市電で阿倍野まで行き、そこから大鉄電車で——と説明しかける

と、いや、歩いて行くつもりだと言う。そら、君、無茶だよ。だ

って、ここから針中野まで何里……あるかもわからぬ遠さにあき

れていると、実は、私は和歌山の者ですが、知人を頼つて西宮ま

で訪ねて行きましたところ、針中野というところへ移転したとか

で、西宮までの電車賃はありましたが、あと一文もなく、朝から何も食わず、空腹をかかえて西宮からやっとここまで歩いてやって来ました、あと何里ぐらいありますか。半分泣き声だった。

思わず、君、失礼だけれどこれを電車賃にしたまえと、よれよれの五十銭ぜにを男の手に握にぎらせた。けっしてそれはあり余る金ではなかつたが、惻隱の情はまだ温く尾おをひいていたのだ。男はぺこぺこ頭を下さげ、立ち去さつた。すりきれた草履ぞうりの足音もない哀れな後姿ごすがただった。

それから三日経たつた夕方、れいのように欄干らんだんに凭もたれて、汚い川水をながめていると、うしろから声をかけられた。もし、もし、ちよつとお伺うかがいしますがのし、針中野ちうたらここから……振ふり

向いて、あつ、君はこの間の——男は足音高く逃^にげて行つた。その方向から荷馬車が来た。馬がいなかった。彼はもうその男のこ
とを忘れ、びつくりしたような苦痛の表情を馬の顔に見ていた。

(昭和十六年十二月)

青空文庫情報

底本：「ちくま日本文学全集 織田作之助」筑摩書房

1993（平成5）年5月20日第1刷発行

入力：吉田稔彦

校正：今井忠夫

2004年1月19日作成

青空文庫作成ファイル：

このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫 (<http://www.w.aozora.gr.jp/>) で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

馬地獄

織田作之助

2020年 7月13日 初版

奥付

発行 青空文庫

URL <http://www.aozora.gr.jp/>

E-Mail info@aozora.gr.jp

作成 青空ヘルパー 赤鬼@BFSU

URL <http://aozora.xisang.top/>

BiliBili <https://space.bilibili.com/10060483>

Special Thanks

青空文庫 威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー <http://aohelp.club/>
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
<http://tokimi.sylphid.jp/>